



おはようロスアンゼルス

倫理研究所U. S. A. 南カリフォルニア倫理の会

3月号会報

2202 W. Artesia Blvd. Unit L Torrance, CA 90504

Fax: (310) 323-6737

2016年(平成28年) 3月1日(火)

NO. 174

純粋倫理勉強会

一月九日(土) 午前十時より十二時、伏木久登国際事業部部長を講師に倫理オフィスで開かれました。

倫理は頭の勉強ではなく、知識ではないし、科学でも割り切れません。倫理は実践するためのものであり、朝の集りに来ることであり雰囲気でもありません。会場に一步入ればすぐわかります。服装は正装をしなくても、チョツと身なりを整え、襟を正すぐらいが望ましい。

実は、本日の勉強会の内容は少し難しかったのですが、前に座っていた滝川歌子先輩のノートを見せていただいたのでこの記事を書くことが出来ました。

新年にあたり十二月三十一日に行われる「大祓え」、「厄払い」について説明されました。「すなお」とは要らない心配をしない、心配を引きずらない、わがままでないことです。大祓えは身削ぎともいい、自分の垢を取り、清く明るく心になって毎日の生活をしましょうということですね。不幸の原因はすなおでなく、わがままでからであり、丸山敏雄先生が言われたよう

に、おかしな原因は自分の心にあるからです。続いて、神社のこと、神話のことなどを説明されました。さらにビデオをスクリーンに映しながら、魂のふるさと、富士研の様子をわかりやすく話されて、いつかは一度、3泊4日の研修に行きたくなりしました。

後半はしおりの第十三条「本を忘れず、末を乱さず」を引用して、自分の親への対応姿勢や意識が、私たち自身の間関係や人格を形成することについて八つの型を説明されました。

- 一、不運に育った人に多く、親を嫌ったり責めたりする型。
- 二、夫婦喧嘩する家庭に育った人に多い、親を無視ないし馬鹿にする型。
- 三、苦痛などがあるとき、その原因を他者にもとめて、要求ばかりする型。
- 四、感謝してるが尽くさず、創造、主体性なことをしない偽善型。
- 五、責任感うすく意志も弱いから怠け癖があり、無感覚当たり前型。
- 六、親孝行だけで自己満足している小成型。

七、感謝も努力も怠らないし、話も出来る深化型。
八、心から感謝し、感謝される生活をしている結実理想型。

昔の人は立派な死に方をしたいと思っていました。正しく生きた人でないと「美しい死に方」はできない。

最後に締めくくりは、「孝の心を高める実践」をお隣さん同士で行いました。「親にやつてもらったこと、親に迷惑をかけたこと、親にしてあげたこと」です。ちなみに私めと組んでくださった歌子先輩が親にしてもらった事を思い出していただいたら、「私の父は商売をしていて忙しかったにもかかわらず、学校の父兄参観の日に来てくれた」とニコニコしていました。いいお父さんがいて、いい子供がいたの倫理のお手本のようでした。(大竹信雄記)

Save the date 倫理文化講演会

五月十五日(日)

ホリデーイン・トランス

テーマ「いのち」の輝き

講師 伏木久登部長

倫理ビジネスセミナー

一月七日(木) 午後七時〜九時、本部から伏木久登国際事業部部長をお招きして開催しました。

講話は「小さなことから事業は変わる」と題して、事業展開の中で起きる環境の変化、苦難に対してどう立ち向かうか、「事業と家庭は別」であると考えていることに大きな誤解があるということに気づかなければならない、といった切り口から、その解決策などについて勉強をしました。

特に事業の行き詰まり、苦難は成功への大きなチャンスであること。事業発展のツボは実は家庭にあった。夫婦の関係、親子の関係、自分と祖先とが大きな力で繋がっていることを知りました。

夫婦にあつては、「はい」の実践。夫婦はいついづれ我儘が出てしまうが、まずは「はい」と言ってお互いを尊重し理解すること。自分が変われば相手が変わる。夫婦愛和が事業を大きく伸ばす。夫婦の正しい関係は親子の正しい関係に繋がる。祖先への尊敬の念が人間としての大きな根っこを作ることが出来る。

まったく関係のなさそうな

家庭環境の改善つまり夫婦、親子、祖先との基本的な考え方や小さな実践によって事業の発展がはかれるということを知りました。

講話の後のグループディスカッションは参加者の具体的ないろいろな意見を聞くことが出来てとても参考になりました。今後もこのような参加型のセミナーがあると良いと感じました。

(飯田隆記)

倫理セミナー

一月十日(日) 午前十時から十一時半まで「なぜそうなるのか」をテーマに開かれました。講師は伏木久登部長。

倫理運動は一人一人がより良い人生を歩むための手伝いをし、実践する人が増えることによつて地域の浄化を促すということを目的としています。倫理を始めてから世の中は守れば幸せになっていく法則があるのだなあと気づきました。倫理の「倫」とは自分と自分以外の人の関係という意味です。人は人、自分は自分と考えるところに人の世の不幸が始まります。

自分の回りの人と一緒によくなつていくという考え方が正しいです。

プロ野球の松井選手の言葉に、「変えられないものは受け入れ、変えていけるものは切り開いていく」という意味のものがありません。性別や自分の親といった変えられないものは「宿命」で、変えていけるものは、「運命」です。宿命を変えようとするとは不平・不満が出てきます。

自分が倫理研究所で仕事をしたいと思い、家族に話した時、反対されました。二年目にもう一度話しましたが、再度反対されました。三年目にしぶしぶ了解を取りました。家族に反対された一番大きな原因は、自分自身の揺るぎない決心がなかったことだと思えます。

「なぜそうなるのか」

問題の起こるところに必ず意味があり、前進か後退かの岐路に立っています。原因のない結果はありません。原因がわからないと直せません。正しいことが分からないと自分の問題点があはつきりしません。問題点がわ

からないと改めようがありません。

どこに原因があるか考えるときの道標として、『万人幸福の栞』があり、特に以下の5つを振り返ってみてください。①苦難は幸福の門、②運命は自ら招く、③人はわが心の鏡、④明朗は健康の父、愛和は幸福の母、⑤信ずれば成り、憂えれば崩れる

① 苦難はその人を悪くするために起こるものではなく、その人によくなつてもらふために起こるのが苦難です。苦難の原因をしっかりと改めるとその奥には今までのない生きがいのある人生や和やかな家庭が待っています。不都合といわれるものも味方であり、苦難は逃げたらずもったいないです。気合いを入れてまっすぐ向かっていきましよう。② その人の心の通りに運命が変わっていきましよう。心をもう一度見つめ直しましよう。心が明るいかどうかそこを確認しましようという意味です。

③ 相手の姿は自分自身が本当は映っています。自分自身の心がどうかということが相手の姿として表れています。

こちらが愛情をもって接すれば相手もニコニコしてくれます。人を改めさせようとする前にまず自分が変わればよいのです。起こってくることには大切なメッセージが含まれています。自分自身が純粋な心で損得勘定や好き嫌いという感情を無くして物事をじっくりと見つめていくとその答えがわかるように本来はなっています。

④ 何事も明るくやります。人を責めたり、いつまでも心配したり、終わったことをずっと引きずったりと曇っている晴れない状態でやることは表向き正しいことをしていても結果はよくないです。どんな心で行っているかというところこそ私たちが勉強しています倫理の最も大切な部分であります。

⑤ 本心に信ずれば、そうなるのであり、必ず信じた通りにさせるのであります。憂えるの

反対は喜ぶことです。希望に燃えること、信ずることです。若さの秘訣は希望に燃えることです。もういいと思うと年老います。条件が整ってからはなく、まず希望を持つのです。問題があるということはハリのある人生で感謝するべきです。

梅本豊造さんの体験談

結婚して四十五年になりました。二年間のベトナム戦争徴兵義務から帰って来た時は悲しみや喜びの感情は失ってしまいました。結婚して朝三時から夜十時まで仕事をするという生活を十八年間しました。妻には頭ごなしに怒り、家族の者の気持ちを何も考えていませんでした。

ある日自分が帰宅したとき、娘は自分の部屋に戻り、戸をバタンと閉めました。その時初めて自分はいったい何をやってきたのだろうと我に返りました。働いてお金は稼いでいました。家族の気持ちや思いを何一つわかっていなかったと気づきました。倫理の勉強をするようになること、最初は今まで知っていたことと反対のことを教えてくれました。

今では娘ともその時の気持ちのことなどもしやべることが出来ること、家族とそういう時間が持てることに心から感謝しています。出来るだけ人との関係を密にしていくことが大切だと思います。自分は欠陥の多い人間ですが、諸先輩方の助けを借りて、これからも万という欠陥を直していきたいと思えます。

(尾崎よしみ記)

皆勤賞

- 二〇一五年度の出席日数
 - 五十二日・皆勤賞 氏家正子
 - 五十一日 橋勝雄 梅本和子
 - 五十日 大竹信雄
 - 四十九日 梅本豊造 川田末子
 - 大島藤江 尾崎勝宏
- 素晴らしいです。毎週倫理を学びましょう。今年度は私達も皆勤を目指しましょう。



お雑煮会

一月十日(日)十二時より恒例のお雑煮会がありました。滝川さんと前田さんのお雑煮の汁はたくさんの昆布と鰹から作られて料亭のように上品な汁でした。橋会長の手作りのきんぴら、橋家の庭からオーガニックの三つ葉は日本の香りを届けてくださいました。滝川さんの白豆、ホンさんの黒豆、氏家さんと前田さんから芝エビ。皆様の協力で今年も立派なお雑煮会になりました。その後各自持って来たプレゼントを交換して偶然巡り合ったプレゼントにお礼の言葉を発表して楽しみました。

最後は橋会長の三本締めで今年の気合をいれて終了致しました。ありがとうございました。
(参加者三十六名)
(藤間富士子記)

倫理文化講演会

講演会実行委員会が発足しました。橋勝雄実行委員長を中心に各部署のチーフが決まりました。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

広く社会に倫理を知っていたくために、講演会にお友達をお誘いください。

新入会員

- 瀬里弥生さん
- 大窪甲さん
- 甲田好実さん
- お三人はお友達で、二班に入られました。
- 兵藤まゆみさん
- 秋津書道会に入会、一斑です。
- 橋本とし子さん
- 鰐淵りゆうさん
- 加山いそさん
- コンピューター班です。

どうぞよろしくお願いいたします。

三月予定

- 内田文明法人局局长
- 伏木久登国際部長
- 十一日(金) 午後七時 ビジネスセミナー
- 十二日(土) 午前十時 純粹倫理勉強会
- 十二日(土) 午後一時半 会員との意見交換会
- 十三日(日) 十時 会員との交流、座談会

三月の予定表を見ていただき、いくつでも参加できる行事には是非おいください。

おめでとうございます

『しきなみ』二月号

青泉集(中東京)

二席 飯田隆

息子から二人で行けよと旅行券妻と一緒に
カタリナアイルランド

評 親孝行な息子さん、さらりと詠まれました。
嬉しいですね。

『秋津書道』二月号 競書

四席 堀井幸江 高等部 (東京)

入選 梅本豊造 々々

入選 立川宏子 一般部(東京) 草書

六席 草野律子 一般部(東京) 行書

一席 香山幸子 一般部(東京) 楷書

四席 井上郷子 々々

入選 石岡美紀江 々々

調和体

三席 滝川政和 芸術部(碧の部)

三席 咲田静子 高等部



【3席】 南カリフォルニア 咲田 静子

恩賜

おまけ

4席 堀井 幸江

リズムよく爽やかに書けています。

近代学 業複雑

1席 香山 幸子

のびやかで美しい作品です。

近代学 業複雑

4席 井上 郷子

墨色が良くすっきりした作品です。

しきなみ短歌

雑踏の名物商う店前に托鉢僧の読経重おもしろ
門園美枝子

果てしなき大地に転がる石化の樹二億年か
けし自然の営み ホン史子

月光の差し込む窓辺にひとり立つ妙なる光
に優しきものあり 松永典子

日系のパイオニアたちの熱き夢若い世代へ繋げていこう 尾崎よしみ

我が孫のアツという間の夏休み終ればもどる忙しい日々 与那覇寛雄

稲刈りのテレビ映像観て想う在りし日の父母 森田のりえ

ご苦労様と 雨もよう暗き夕暮れ寒き夜に妻を亡くせし人を想いぬ 草野律子

真夏日に水を求めて蜂達は水場で群がり命つきるか 摺木洋子

楽しげにかぼちゃくりぬき作る娘と同じ笑顔のジャコランタン 松元依子

九州へ結婚記念の旅に出る思いめぐらす最後の旅かと 滝川歌子

秋の日のなごり集めて柿の実は今も沢にみる庭つ辺 杉野和子

ミュージアム・ショッピングへといとこ達をもてなす我が子に感謝の心 長谷川公子

空を見つつ離れ離れで暮しては妻淋しがる同じちゃんと言う 塩出笑子

総立ちの聴衆に応えアンコール心の震えがとまらぬ夕べ 伊澤潤子

静けさの暗闇の中神の技ピアノの音が心をたたく 飯田隆

叱られて泣くパーカーを抱きしめて七つの姉は悪さをさすとす 梅本豊造

パーカーの泣き声耳にし走りきてオリビアそつと寄り添いあやす 梅本和子

成るようにしかならないと思えどもわが子の合格祈りて止まず 甲斐靖幸